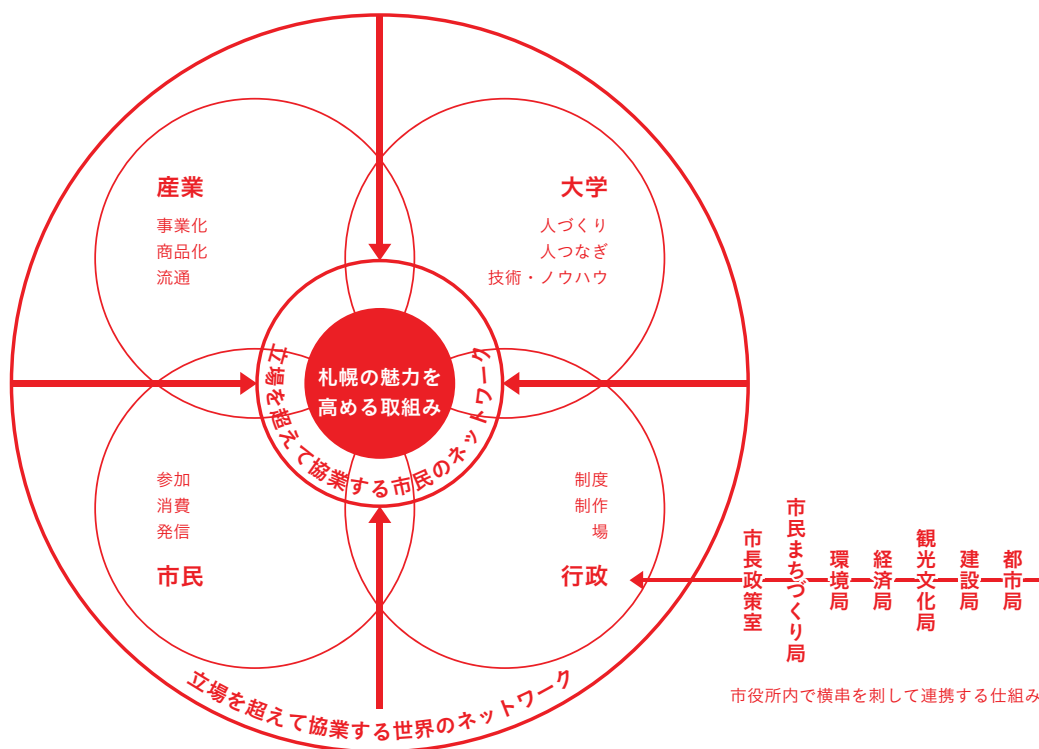


VI シティプロモートの推進

1. シティプロモート推進の基本的考え方 「市民力」みんなで担うシティプロモート



産学官民の新たな関係（役割分担）

札幌市のシティプロモートは産学官民それぞれの特徴を活かして推進します。これまでの時代のシティプロモートは、行政が主体となり、人や事業者等を組織して推進してきました。しかし、創造性や多様性が求められるこれからの時代では、市民や企業自身が、自らの価値観に基づいて事業を起こしていく必要があります。行政は制度、政策、場の提供等によって、それらの事業リスクを軽減することや、推し進める支えとなる役割を担い、各局が連携して進めます。

創造は組織する（発想法）

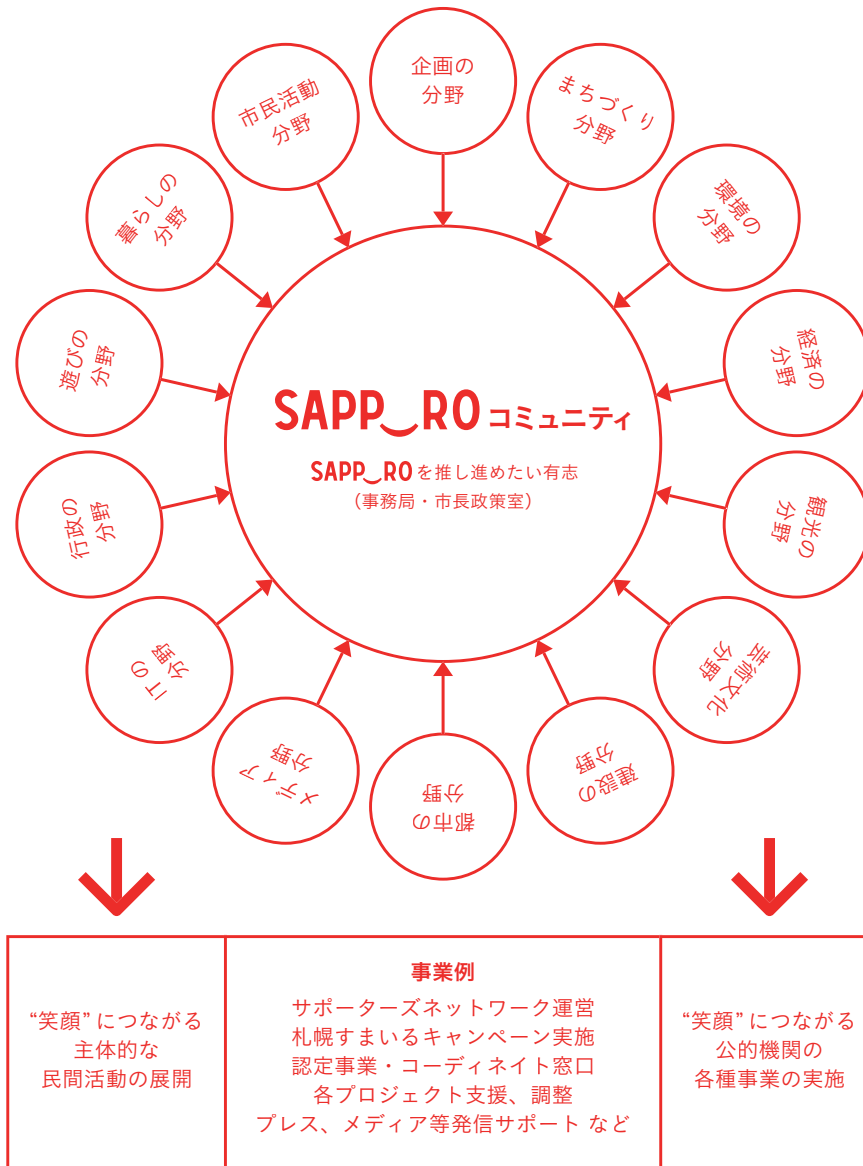
札幌市のシティプロモートは、札幌の魅力を高める取組みや事業を起こす人たちがチームをつくります。同じ意思やアイデアを持つ人や企業が集まり、実際に何か行うときにはそれが組織となります。これが人と人、企業と企業を結びアクションを生み出していく仕組みになるのです。すなわち、札幌の魅力を創造する人たちが組織となっていくのです。

また、札幌の魅力を創造する活動や事業が、世界中の人々に見えるように、人や企業が集まりやすいようにしていくことで、多様な価値観、多様な発想から様々な魅力事業が連鎖的に誕生するはずです。

共感と信頼（発信法）

札幌市のシティプロモートでは、SNS^{*21}やCGM^{*22}等を通じた、市民からの発信や共感を大切にするとともに、対象にふさわしい各種メディアを効果的に選択して推進します。また、職業や身分、国籍の枠を超えて信頼関係で結ばれた、フラットなソーシャルネットワーク^{*23}における参加や評価を基本に、ヒューマンネットワークによる事業構築や発信を根本にすえていきます。

2. シティプロモートの推進イメージ 札幌のフォロワー市民を増やしていこう



市役所には市内のあらゆる情報が集まります。ここで集約される情報を活かし、笑顔に向かうシティプロモートを継続的に推進していくことが、これからの時代に求められる市役所の新たな役割です。札幌市は、シティプロモートの推進力となるキーパーソンをコーディネートし、「SAPP_RO コミュニティ」を設けます。

SAPP_RO コミュニティは、フラットなソーシャルネットワークの展開、シティプロモートキャンペーンの実施、個別プロジェクトの支援や重点戦略事業のコーディネート等、多様な活動を繰り広げて行きます。